

2025 年度 部局 FD 活動報告

法学部・法学研究科（法学政治学専攻）および同研究科法曹養成専攻

1. 各部局の FD の検討・実施体制を書いてください。（必ずご記入ください）

【法学部・法学研究科】

教育改革委員が法学部・法学研究科（法曹養成専攻を除く）の FD を担当し、教育の内部質保証委員会、教務委員会、研究教育体制検討委員会で Microsoft Teams を活用しながら必要に応じて FD を取り上げ検討している。年に数回、学部および研究科の全員が参加する教授会および FD 集会において、全体での情報共有と議論を行っている。また、部局の全教員・職員をメンバーとする Microsoft Teams に FD 専用チャンネルを設置しており、常時 FD に関する通知および議論を行っている。学生との関係では、法学会による新入生歓迎会や裁判所傍聴、大阪税関見学、学術講演企画、法学カフェなどの交流行事を開催している。

【法曹養成専攻（ロースクール）】

法曹養成専攻 FD 委員（専任教員 2 名・実務家教員 1 名）を中心に、前・後期各 1 回の定例 FD 集会（兼任教員・非常勤講師も参加可能）を専攻会議開催日に行い、各学期の授業アンケート結果及び定期試験成績を踏まえた議論に加え、授業改善方法についての報告・議論を行う。クラス担任面談は毎年 5 月頃に全員に対して行い、必要な情報を共有する。学外委員との教育課程連携協議会を年 2 回開催する。アカデミックアドバイザー（本専攻出身若手弁護士に就任を依頼）との意見交換会を年 2 回行う。

2. 教育改善・教育評価・FD に関する講演会、セミナー、ワークショップ等の開催

開催日	内容（タイトル）	参加者数
【法学部・法学研究科】		
なし	なし	
【法曹養成専攻】		
なし	なし	

3. 教育改善・教育評価・FD に関する会議、委員会等の開催

会議・委員会名	内容・開催日 (複数回の場合は「第 1 回 (*月*日) ~ について」 「第 2 回…」と記載)	委員の人数
【法学部・法学研究科】		
FD 関係ディスカッション (Microsoft Teams チャンネル)	常時開設 (授業方法の情報交換その他 FD 事項の自由な議論)	32 名
FD 集会	第 1 回 (2025 年 10 月 7 日) ①2024 年度後期 GPC データおよび 2024 年度後期授業アンケート結果の確認・意見交換	31 名

	<p>②卒業生・修了者数、ていらいみすデータなどの各種データの確認・意見交換</p> <p>③学部科目の成績評価に関する意見交換</p> <p>第2回（2026年2月4日）</p> <p>①2025年度前期 GPC データおよび2025年度前期授業アンケート結果の確認・意見交換</p> <p>②成績不振者面談実施数などの各種データの確認・共有および意見交換</p> <p>③合理的配慮者に関する意見交換</p> <p>第3回（2026年2月18日：教授会において開催）</p> <p>①法学部および大学院法学政治学専攻における2025年度春入学者のデータに関する確認・共有</p> <p>②学生受け入れにかかる点検</p>	<p>31名</p> <p>31名</p>
教育の内部質保証委員会	常時開設（FDはじめ教育の内部質保証に関する案件が生じた場合の自由な議論）	7名
【法曹養成専攻】		
FD集会	<p>第1回（2025年5月13日）</p> <p>①2024年度後期成績分布および2024年度後期授業アンケートへのコメントの確認および意見交換</p> <p>②次回FD集会のテーマに関する意見交換</p> <p>第2回（2025年10月14日）</p> <p>①2025年度前期成績分布および2025年度前期授業アンケートへのコメントの確認および意見交換</p> <p>②クラス面談のあり方に関する意見交換</p> <p>③CBT導入後の対応に関する意見交換</p>	<p>25名</p> <p>25名</p>
教育課程連携協議会	<p>第1回（2025年10月7日）</p> <p>①司法試験 CBT 化の進捗状況に関する意見交換</p> <p>②既修コースを中心とした入学者選抜試験の在り方に関する意見交換</p> <p>第2回（2026年3月4日）</p> <p>①令和7年司法試験結果を踏まえて</p> <p>②司法試験 CBT 化への対応状況</p> <p>③修了後の活動状況の把握について</p>	<p>5名（うち学外委員3名）</p> <p>5名（うち学外委員3名）</p>

拡大自己評価委員会	第1回（2025年6月20日） ①教育活動定例分析の対象および点検・検証活動に関する意見交換 ②司法試験合格率および入学者選抜試験に関する点検・意見交換	7名
	第2回（2026年2月19日） ①共通到達度確認試験の確認・分析（刑法）および意見交換 ②留年率および標準修業年限内修了率の確認 ③認証評価結果（案）（法律基本科目の在り方、成績評価の在り方）に関する検証・意見交換	9名
AA（アカデミック・アドバイザー）との意見交換会	第1回（2025年7月29日） ①前期の実施状況をふまえた意見交換 ②今後の体制についての検討	実定法科目担当者を中心とする 法曹養成専攻教員及びAA 18名
	第2回（2026年3月3日） ①2025年度後期の活動の振り返り ②2026年度前期の活動への対応	16名

4. 上記以外の教育改善・FDに関する取組

【法学部・法学研究科】

- ・大阪公立大学法学会と連携して新入生歓迎会（4月）、法学カフェ（7月、12月）、大阪地方裁判所見学（6月、11月）、学術講演企画（5月、10月）、大阪税関見学（6月、11月）、学生論文コンクール（2-3月）の行事を継続し、学部生・大学院生との交流懇談の機会を確保した。
- ・相互授業見学（学部）を実施した（6-7月、12月）。
- ・演習担当教員・教務委員等を通して、留学生や成績不振学生を対象にした個別の学習相談を行った。
- ・定例教授会（2025年9月30日）において、入試推進本部会議資料に基づき、2024年度入学者追跡調査報告を実施した。

【法曹養成専攻】

- ・クラス担任面談の実施と情報共有（5月）。
- ・前期教務関係アンケートの実施（カリキュラム全体に対する学生からの意見収集、7月実施）。
- ・後期教務関係アンケートの実施（カリキュラム全体に対する学生からの意見収集、12-1月実施）。

5. 年に1回以上、FD活動に参加した専任教員の人数〔実数〕（必ずご記入ください）

【法学部・法学研究科】

- ・年に1回以上、FD活動に参加した専任教員の人数（ 32 ）人
- ・所属内の専任教員の人数（ 31（2025年9月まで32人））人

【法曹養成専攻】

- ・年に1回以上、FD活動に参加した専任教員の人数（ 10 ）人※法科大学院専任教員の人数
- ・所属内の専任教員の人数（ 10 ）人※法科大学院専任教員の人数

6. その他、追記事項

【法学部・法学研究科】

- ・「部局のFD活動取り組みについて」の策定および提出（6月）。
- ・「教学アセスメントリストにおける年次点検評価報告」の策定および提出（10月）。

【法曹養成専攻】

- ・本年（令和7年）度、大阪公立大学としては初めての独立行政法人大学改革支援・学位授与機構による法科大学院認証評価を受審した。2025年11月17日に同機構による訪問調査を受け、2026年1月30日に「法科大学院認証評価結果（案）」が送付された。第2回拡大自己評価委員会（2026年2月19日）において、同（案）に関する検証および意見交換を行った。